

# 日刊 動労千葉

82.6.3  
No. 1060

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇五三三・七二〇七

## ヤミ・カラ攻撃に反撃する、駅頭10万枚 ピラマキ行動に、共感の渦！

第2臨調答申粉碎！  
6.5集会に結集し反撃に立とう！  
— 動労千葉 —

「6.5集会」にむけ、各労組への賛同・  
動員要請、駅頭ピラマキ宣伝など…

### 全支部で活発に展開

「六・五労働者集会」の成功にむけて、現在、各支部で各労組への参加要請、各駅頭ピラマキ宣伝行動が活発に展開されている。六月二日現在、全支部で、ほぼ全組合員参加による行動によって合計約十萬枚の呼びかけピラが、駅頭・団地等のうちこまれ、反響をよんでいる。第二臨調「行革」攻撃が明確に、日本労働運動の背骨としての国鉄労働運動解体として集中的にかけられている。われわれは、こうした中で開催される「六・五労働者集会」を圧倒的に成功させ、闘う国鉄労働者の総決起へむけた第一歩としようではないか。

#### 銚子支部

五月二十九日、三〇日、銚子駅頭ピラまき、戸別ピラ入れを行った。その後三十一日に開かれた、銚子地区労幹事会で地区労・各支部に「六・五集会」への参加要請を行った。

#### 成田支部

五月二十五日、一週間全組合員による「一人一回ピラまき行動」を展開。二十五日十七時から成田駅頭で宣伝カーをくり出して大ピラまき宣伝行動。二十六日、我孫子駅前に宣伝カーをすえついでピラまき。二十七日以降は、連日、成田ニュータウンなどへの戸別ピラ入れ。同時に、地区労・各単産への呼びかけを行った。

#### 勝浦支部

どの駅頭でも、乗客はピラを手にとりて食っているように熱心に読み、たたくでポケットやカバンの中にしまっていく。捨てるピラはほとんどない。当初予定した一万枚が足りなくなると、更に五千枚を追加とりよせて、各駅頭や団地に出回っていた。

原・勝浦の各駅頭ピラまき行動。各駅の通勤時間帯に合わせるため、早朝五時ごろから三〇名の動員者が動き出す。日立茂原工場に通う多数の労働者の中には、積極的に手を差し出して、「大変な時だけど、ガンバレよ！」「ごころうさん、がんばろう」とそっとささやいていく労働者もいて、皆、元気づけられた。

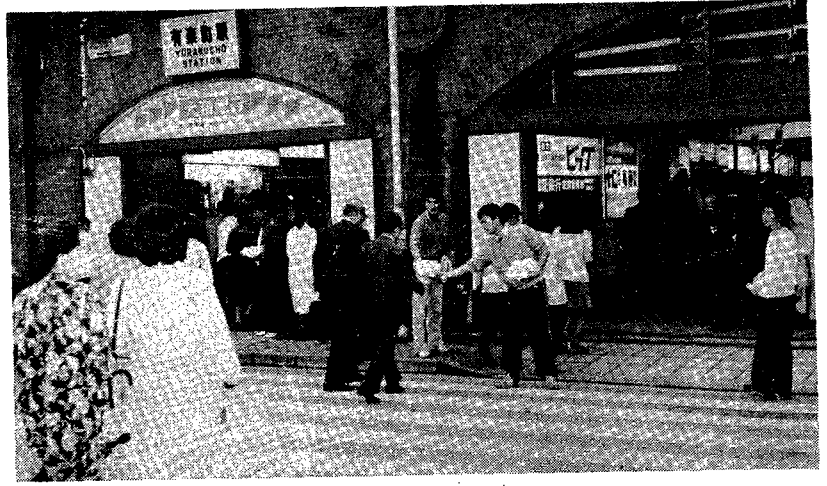
#### 佐倉支部

五月二十六日、六月二日夕刻、佐倉駅頭などでピラまき。各工業団地などから帰りのバス・マイクロで乗りつけた労働者につぎつぎとピラを手渡す。「ガンバッテいるな！」といってほとんどの人がピラを受けとっている。

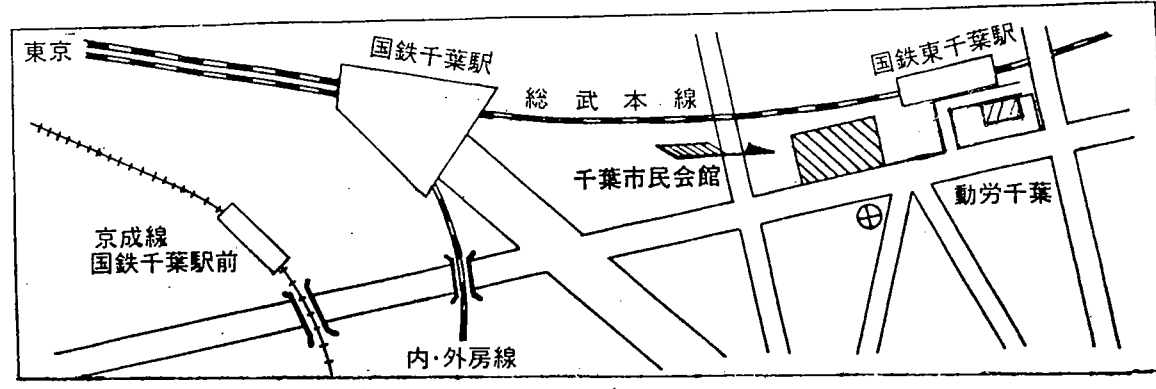
#### 青年部

六月一日夕刻、「六・五集会」へむけた本部青年部の行動として、秋葉原・有楽町・新橋の各駅頭で、初の都内における駅頭ピラまき行動を展開。約一時間にわたって一万枚のピラまきをを行う。

「第二臨調攻撃を粉碎しよう」「動労千葉です」といってピラを手渡す。みんな真剣な顔で受けとっていった。ちよろちよろと顔を出し、介入をねらっていた右翼は、動労千葉青年部の殺



「ヤミ・カラ攻撃に負けるものか！ 全組合員総出で、千葉県下のみならず、東京圏内の主要駅頭で、大宣伝活動をつくりだす動労千葉。（6月4日、有楽町駅）



然たる行動の前には、  
6.5労働者集会  
会場

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！